



sds2015_kyoto

京都大学サマーデザインスクール 2015 推奨テーマ「京都」

京都大学サマーデザインスクール 2015

実施報告書

2015.10.2

サマーデザインスクール 2015 実行委員会

| 1. 実施概要

日時：2015 年 9 月 16 日（水）～ 18 日（金）

場所：京都リサーチパーク

主催：京都大学 デザイン学大学院連携プログラム

京都大学大学院 情報学研究科

京都大学 経営管理大学院

デザインイノベーションコンソーシアム

共催：京都大学大学院 工学研究科

京都大学大学院 教育学研究科

京都大学 学術情報メディアセンター

京都市立芸術大学 美術学部・美術研究科

京都工芸繊維大学 工芸科学研究科

※その他の情報はホームページに記載

<http://www.design.kyoto-u.ac.jp/sds2015/>

「京都大学サマーデザインスクール」はこれまでにのべ 900 名以上が参加してきた、3 日間集中のデザインワークショップです。産学官からの様々な分野の参加者と実施者が協働し、複雑な社会の実問題を解決すべく取り組みます。5 回目となる今回は 28 テーマが実施され、参加者 150 名、実施者 103 名、その他協力者・見学者を合わせると 300 名を超える方々が会場に集うという、過去最大の規模となりました。

1, 2 日目はあいにくの天候でしたが、それでも会場は熱気に包まれ、真剣なディスカッションや、実際の素材を用いた試作品作成などが各テーブルで繰り広げられました。3 日目の午後はポスター形式によるプレゼンテーションで、テーマごとに工夫をこらしたポスターや試作品などを前に、熱い議論が交わされました。プレゼンテーション後には 3 日間のワークを振り返るリフレクションや、全参加者・実施者・見学者の投票による各賞の表彰が行なわれ、サマーデザインスクールは盛会のうちに幕を閉じました。

今回の特徴のひとつは、テーマに具体性や社会性を持たせるために「推奨テーマ」を導入したことです。初回はサマーデザインスクールの舞台であり、伝統と現代性が共存し多様な問題や可能性が見出だされる「京都」に設定し、16 テーマが集まりました。京都市よりテーマを実施していただき、「京都市長賞」も提供いただきました。

また今回は、ワークのプロセスや効果の記録と分析を重視し、参加者と実施者への事前・事後のアンケートを実施した他、実施者には 3 日間のプロセスの記録もお願いしました。今後、サマーデザインスクールの改善のために、また京都大学デザイン学大学院連携プログラムの学術的成果の一環として公開できるよう、分析を進める予定です。

|2. 当日の様子



1日目 オープニング



1日目 ディスカッション



2日目 ディスカッション



3日目 ポスタープレゼン



3日目 ポスタープレゼン



3日目 ポスタープレゼン



3日目 リフレクション



3日目 表彰式

| 3. 実施テーマ一覧

テーマ名		実施者（代表）		
01	京都を世界のイノベーションハブに！	十河 卓司	京都大学デザイン学ユニット	京大+経産省
02	京都のマンションの安心のデザイン：防災面を中心に	多々納 裕一	京都大学防災研究所	京大
03	京都の中小・ベンチャー企業の魅力を学生に伝える方法をデザインする	山本 英夫	京都市産業観光局 新産業振興室	京都市（コンソーシアム）
04	ドローンで京都の空中散歩をデザインする	荻野 正樹	関西大学 総合情報学部	その他大学
05	京都を訪れる外国人のためのサービスデザイン	白根 英昭	株式会社 mct	コンソーシアム
06	プロダクト・デザイナーのアイデア発想法から学ぶ - “新しい京みやげ” を題材として -	塚田 章	京都市立芸術大学 美術研究科	芸大
07	卸売市場を核に街の魅力を創出するサービスデザイン	木村 篤信	NTT サービスエボリューション研究所	コンソーシアム
08	「健常者も懂れるスーパー車椅子」構想	信田 誠	京都リサーチパーク株式会社 総合企画部	コンソーシアム
09	ESCORT DESIGN お出迎えからお見送りまでのデザイン	小野 未紗希	株式会社東芝 デザインセンター	コンソーシアム
10	きかいな住まい、京都にて。	大倉 裕貴	京都大学工学研究科（デザイン学本科生）	京大学生
11	バカげた「竹」の使い方をデザインする	寺田 知太	野村総合研究所	コンソーシアム
12	二度目の京都旅行を認知心理学でデザインする	高橋 雄介	京都大学教育学研究科	京大
13	2020 年における京都の子供たちの為の「学びの場」のデザイン	小山 誠之	パワープレイス株式会社	その他企業
14	ふたたび足を運びたいくなる場をデザインする ～世代を超えて愛される老舗に学ぶ～	佐野 恵美子	三菱電機株式会社 先端技術総合研究所	コンソーシアム
15	Scannable KYOTO / 知のエコロジー・新京都学派のサロン - 文脈を探索し、文脈をデザインする -	山内 裕	京都大学経営管理大学院	京大
16	京都観光に不利益な仕掛けのデザイン	川上 浩司	京都大学デザイン学ユニット	京大
17	データでデザイン！ (Data de Design!)	佐藤 彰洋	京都大学情報学研究科数理工学専攻	京大
18	文化的な視点の発見と知的好奇心による図鑑	中小路 久美代	京都大学デザイン学ユニット	京大
19	ドローンを極める	永原 正章	京都大学情報学研究科	京大
20	個人情報を“使って”医療と介護を創るデザイン	糸 直人	京都大学情報学研究科	京大
21	Kawaii をデザインする	松原 厚	京都大学工学研究科	京大
22	IoT と屋内位置情報の連携による新たなサービスのデザイン（東京オリンピック施設での実現を目指して???)	石原 克治	日建設計総合研究所 理事/京都大学 経営管理大学院	その他企業
23	Save World's Endangered Languages! (世界の危機言語を救え!)	村上 陽平	京都大学デザイン学ユニット	京大
24	老人と IT	大島 裕明	京都大学情報学研究科社会情報学専攻	京大
25	ワークショップのための情報技術を考えよう	森 幹彦	京都大学学術情報メディアセンター	京大
26	動かない自動車を活用するデザイン	平岡 敏洋	京都大学情報研究科システム科学専攻	京大
27	通勤・通学の“時間の過ごし方”をデザインする	利根川 公司	株式会社博報堂関西支社 マーケティング G	コンソーシアム
28	「問いの教科書」をずてる	塩瀬 隆之	京都大学総合博物館	京大

※内訳

- ・ 京都テーマ 16 (No.1～16)、自由提案テーマ 12 (No.17～28)
- ・ 京大教員 15、京大学生 1、京都市立芸大 1、その他大学 1
- ・ コンソーシアム企業 7、その他企業 2、京都市 1、経済産業省 1

| 4. 実施者・参加者・見学者数

	参加者	実施者	見学者
大学教員	1 大学 1 名	11 大学 44 名	3 大学 5 名
うち京大	0 名	25 名	3 名
学生	18 大学 101 名	1 大学 9 名	3 大学 10 名
うち京大	69 名	9 名	7 名
企業	24 社 38 名	20 社 43 名	19 社 27 名
行政	4 機関 4 名	3 機関 5 名	4 機関 5 名
その他	6 名	2 名	13 名
合計	150 名	103 名	60 名

※その他協力者18名

※2014 年度 参加者：111 名 実施者：83 名 見学者：51 名

| 5. 受賞テーマ

◆独創賞

もっとも独創的な成果を出したテーマ

受賞：18 文化的な視点の発見と知的好奇心による図鑑

2 位：26 動かない自動車を活用するデザイン

3 位：28 「問いの教科書」をすてる

◆待望賞

もっとも「是非実現してほしい！」と思われたテーマ

受賞：24 老人と IT

2 位：19 ドローンを極める

3 位：27 通勤・通学の“時間の過ごし方”をデザインする

◆過程賞

もっともいいプロセスをたどったテーマ

受賞：02 京都のマンションの安心のデザイン：防災面を中心に

2 位：28 「問いの教科書」をすてる

3 位：18 文化的な視点の発見と知的好奇心による図鑑

◆最優秀賞

全体の票数がもっとも多かったテーマ

受賞：18 文化的な視点の発見と知的好奇心による図鑑

2 位：26 動かない自動車を活用するデザイン

2 位：28 「問いの教科書」をすてる

◆京都市長賞

「京都テーマ」の中でもっともすぐれたテーマ（京都市の協力により選定）

受賞：07 卸売市場を核に街の魅力を創出するサービスデザイン

【付録】全 28 テーマのポスタープレゼンテーション

01 京都を世界のイノベーションハブに！



02 京都のマンションの安心のデザイン：防災面を中心に



03

中小・ベンチャー

京都の中小企業の魅力と学生に伝える方法をデザインする

[3日間のプロセス]

1日目

- ① 課題発見
- ② 中小企業の魅力とイロハ
- ③ クスタマー・ジャーニーの作成

2日目

- ④ ジャーナリングの実施
- ⑤ 体験型企画の立案
- ⑥ カラオケコンテスト企画

3日目

- ⑦ Café ナビゲーション
- ⑧ プロモーション資料作成

[課題]

京都府の大学生は最難関、京都市以外の地域へ転居（京都企業への就職率は約10%）

③ 学生が中小企業を就職の選択肢に入れておらず、この課題は学生が企業のことを知る機会がほぼ無い（京大就職課〜4年生）に陥っているため。

④ 「就職」と聞くと大手企業サイトによる選考が中心となるため、中小企業は大学企業の情報に埋もれてしまう。

⑤ 「中小企業」は大学企業に落ちた学生が行く場所など、イメージが良くない・面白くない・収入が低い・ルーティンワーク多。

[アプローチ]

① 就職が出来るまでの時間（1年生〜3年生まで）の間に、中小企業の特徴ある魅力伝える機会づくり。

② 京都という地の利を活かし、学生と中小企業の関係がリアルな場をつながる機会をつくる。

③ 企画で「体験型企画、インターンシップ」はあっても、先入観を持たず企業独自の魅力を活かせる仕掛けにする。

[コンセプト]

① 学生と中小企業がつながる場づくりとしての企画

② 就職先きでなく目当て企業と学生が知り合う場

③ アクセシビリティ、設備が整った場所であり、実際に参加ができる

④ 社長への丁寧な説明ができる

⑤ 知るCaféを参考

Café Bin

How to

→ フォトコンテスト

→ 体験型企画

→ スペース活用

→ 体験型企画

→ 体験型企画

→ 体験型企画

→ 体験型企画

→ 体験型企画

→ 体験型企画

→ 体験型企画

→ 体験型企画

→ 体験型企画

→ 体験型企画

→ 体験型企画

→ 体験型企画

→ 体験型企画

→ 体験型企画

→ 体験型企画

→ 体験型企画

→ 体験型企画

→ 体験型企画

→ 体験型企画

→ 体験型企画

→ 体験型企画

ウェアサート プロトタイプング↓

Café Com.PASS

Café Com.PASS

イベントスペース

使い方

PRICE

学生（京大）¥100
ビジター ¥200

↑

WHAT'S Com.PASS

Com.PASSとは、
Company Pass（会社）
Come Path（道）
方位磁石 導引紙

ACCESS

EVENT INFO

10月イベント

- 〇〇社 ××社長 講演会
- 〇〇社 新製品 部課会
- △△社 新事業 企画会議
- ABC社 新商品 飲食会

Morning 6:00~9:00
Lunch 10:30~15:00
Bar 18:00~24:00

HOW TO USE

新製品 朝活

04 ドローンで京都の空中散歩をデザインする

ドローンの種類 一例

室内ホビー用 数千円~10万円	室内ホビー用 10~20万円	業務用 20万円~7万円
65g 稼働時間3分	1kg 稼働時間20分 ペイロード300g	4kg 稼働時間15分 ペイロード10kg

ドローンで現在できること

撮影コンテスト 軍艦島 資料保存 楽器演奏

ドローンの負の側面

ドローン飛行の制限について

ドローン法規制 ドローン飛行可能域

目標

京都をドローン特区のモデルケースに! ドローンを京都観光のお供に!

Drone Concierge

現在

Prone Concierge 2.0

I 撮影

II 荷物の運搬

III ルート履歴

ex1) 岡崎

ex2) 嵐山

スマートフォンの自撮り棒 → 構図に制限

荷物を持ちながらの観光

「どのルートも並木の美観をみることがたい」
「この写真で撮りたい」

ドローンを活用してね! Video Prototype

手ぶらでの手軽な観光

GPS機能による観光ルートの高度化
マップ・フリックによる写真の閲覧

常陸橋 天龍寺 竹林 トロッコ鉄道 備前川

05 京都を訪れる外国人のためのサービスデザイン



06 プロダクト・デザイナーのアイデア発想法から学ぶ

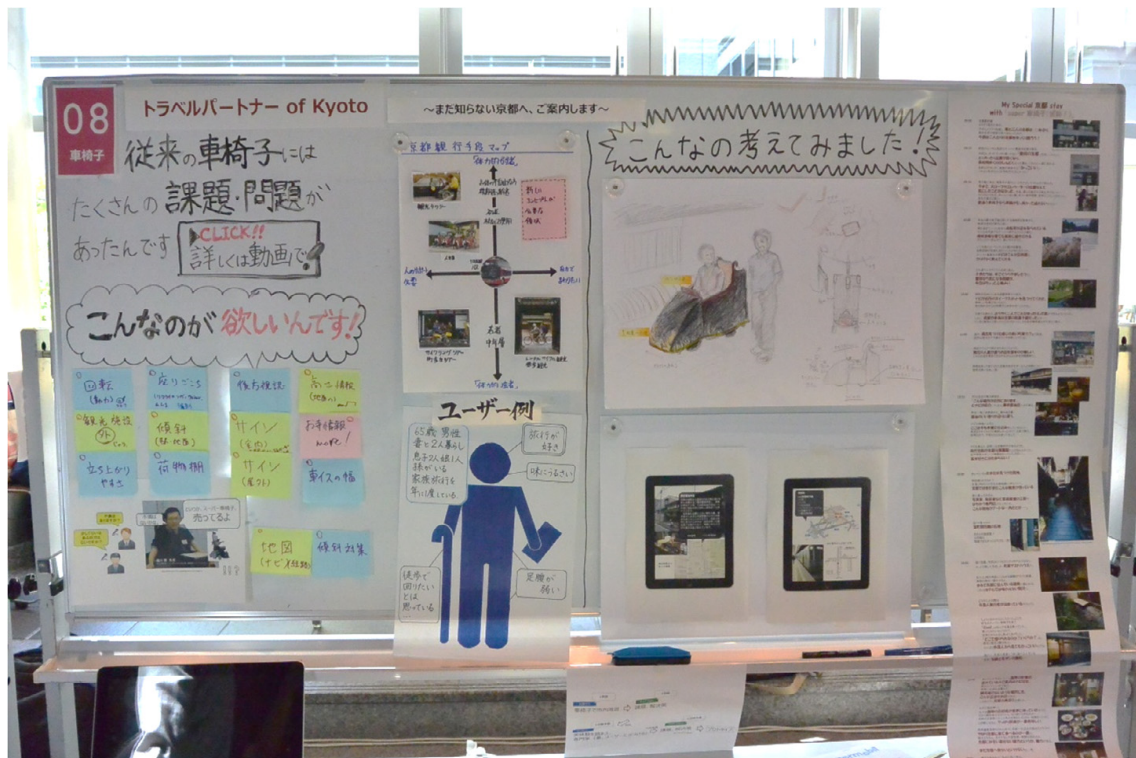
－ “新しい京みやげ ” を題材として－



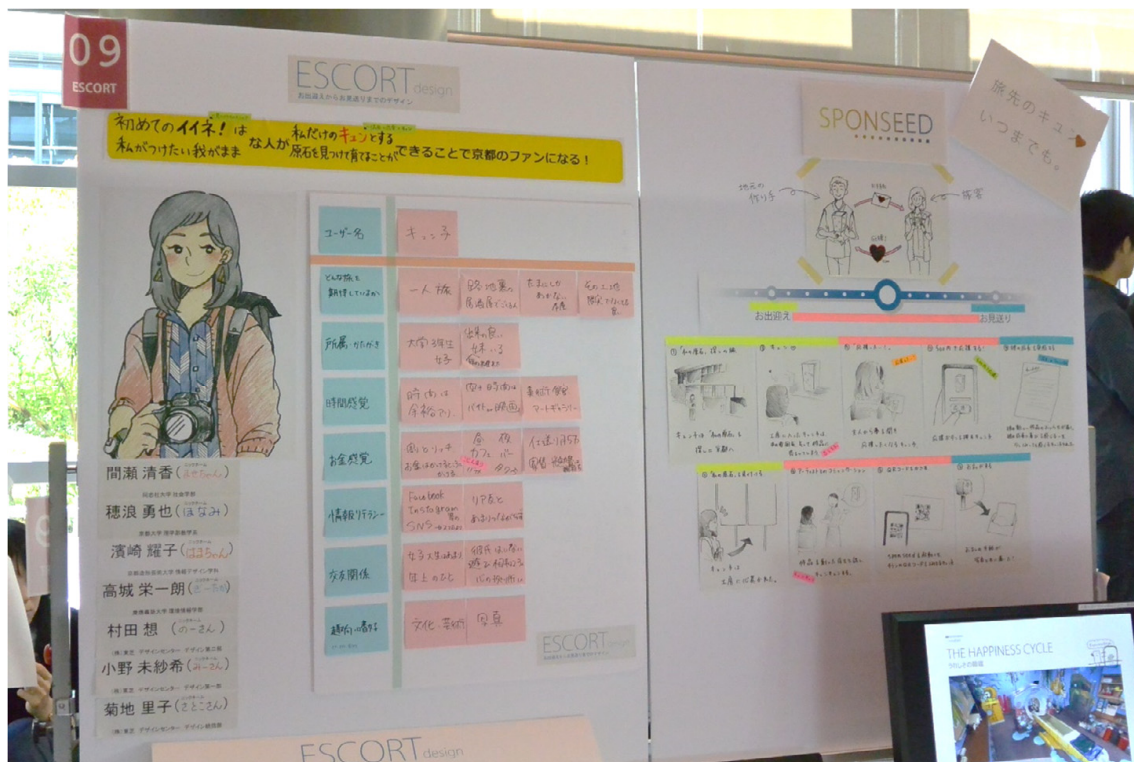
07 卸売市場を核に街の魅力を創出するサービスデザイン



08 「健常者も懂れるスーパー車椅子」構想



09 ESCORT DESIGN お出迎えからお見送りまでのデザイン



10 きかいな住まい、京都にて。



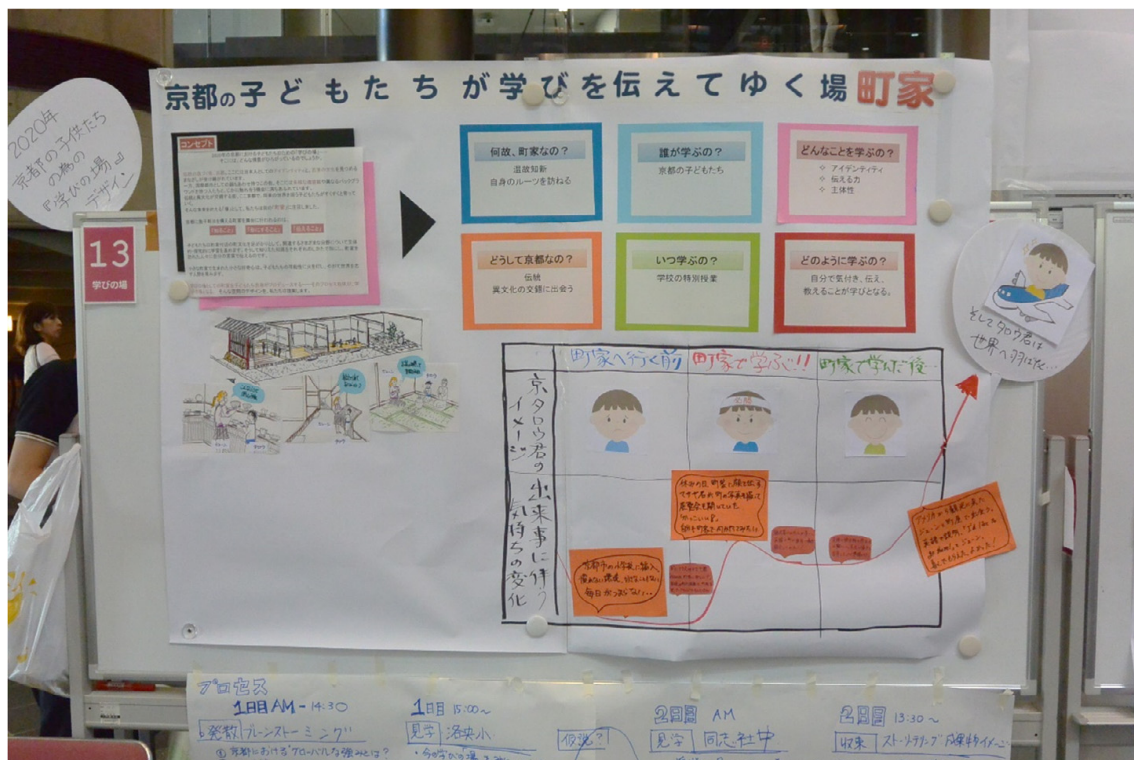
11 バカげた「竹」の使い方をデザインする



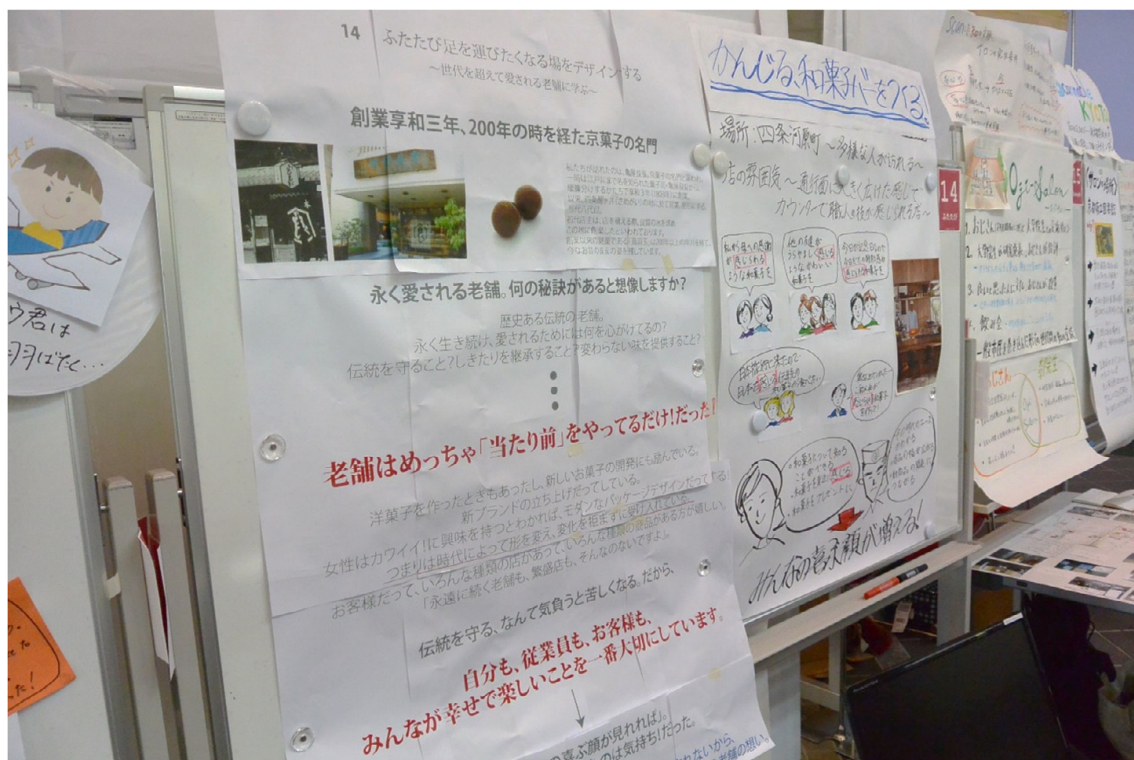
12 二度目の京都旅行を認知心理学でデザインする



13 2020 年における京都の子供たちの為の「学びの場」のデザイン



14 ふたたび足を運びたくなる場をデザインする ～世代を超えて愛される老舗に学ぶ～



15 Scannable KYOTO /知のエコロジー・新京都学派のサロン

- 文脈を探索し、文脈をデザインする -



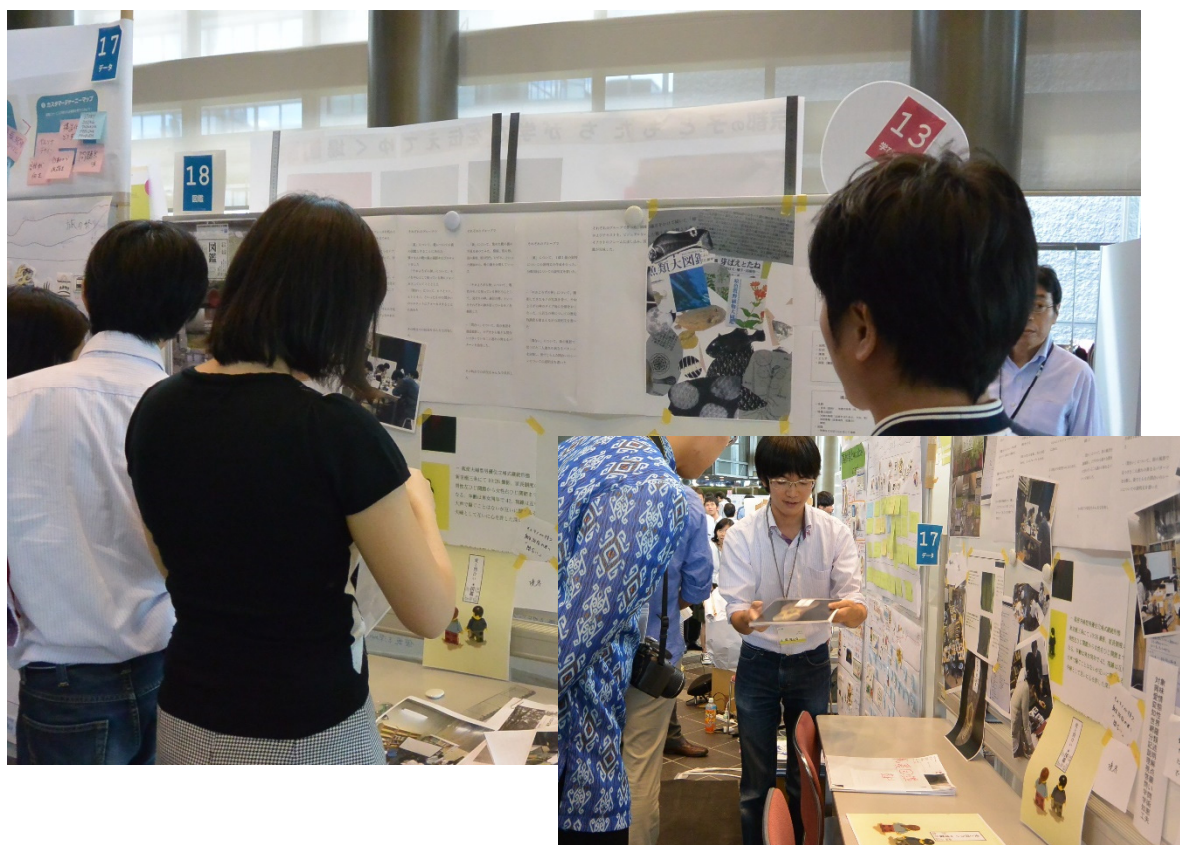
16 京都観光に不便な仕掛けのデザイン



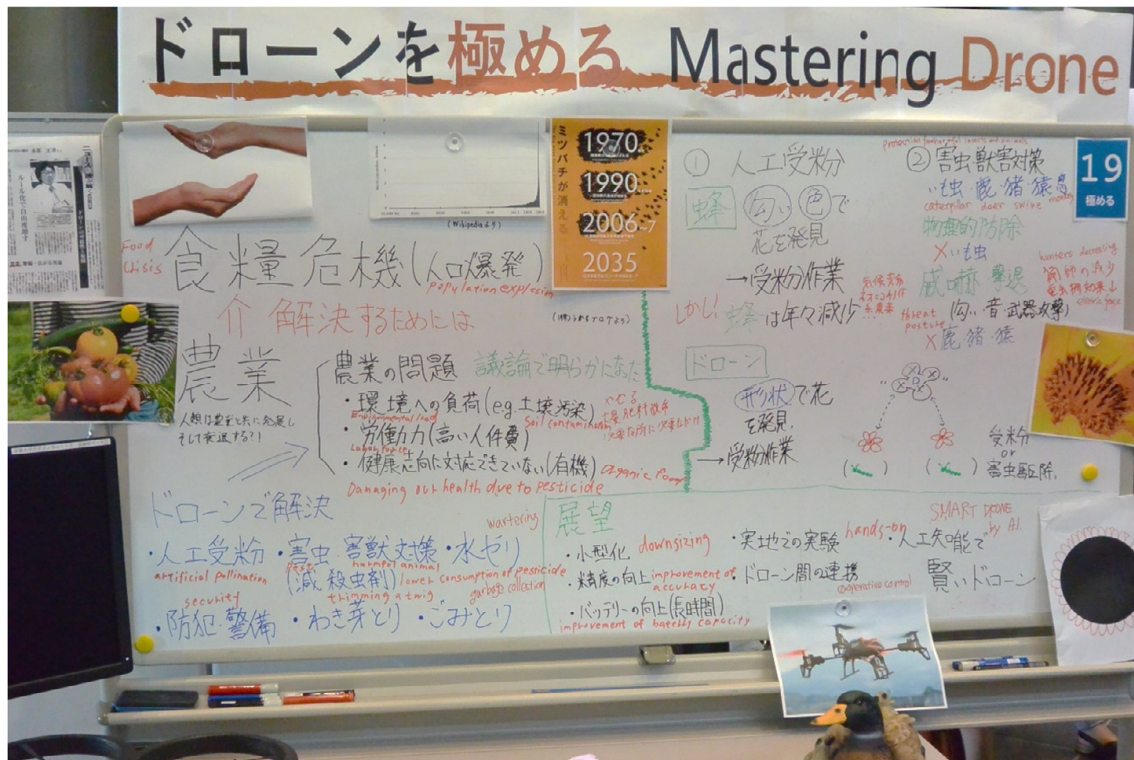
17 データでデザイン！ (Data de Design!)



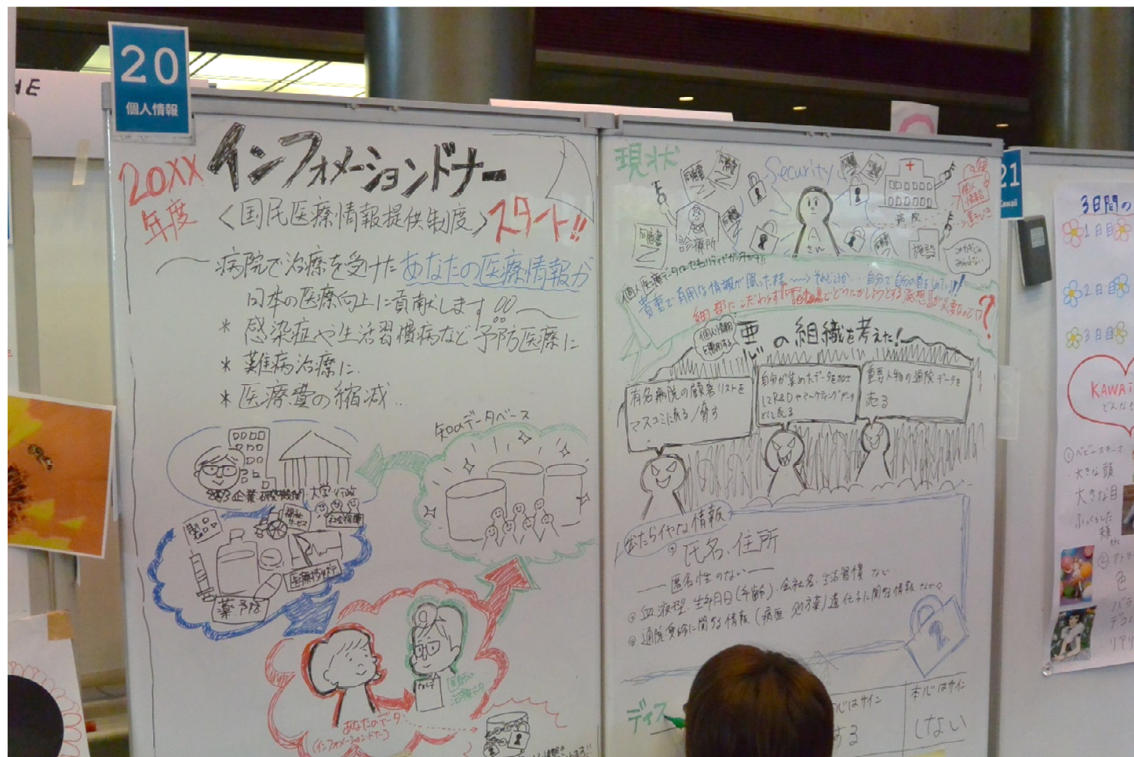
18 文化的な視点の発見と知的好奇心による図鑑



19 ドローンを極める



20 個人情報を使って”医療と介護”を創るデザイン



21 Kawaii をデザインする



22 IoT と屋内位置情報の連携による新たなサービスのデザイン

(東京オリンピック施設での実現を目指して???)



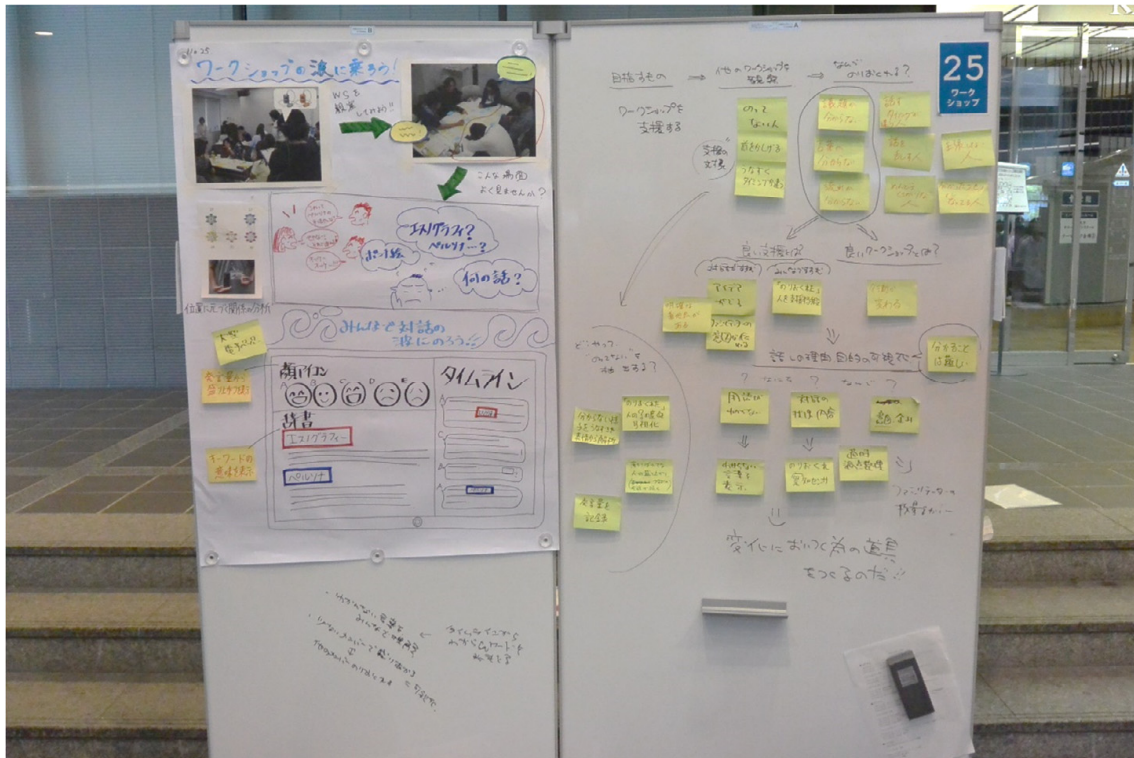
23 Save World's Endangered Languages! (世界の危機言語を救え!)



24 老人と IT



25 ワークショップのための情報技術を考えよう



26 動かない自動車を活用するデザイン



27 通勤・通学の“時間の過ごし方”をデザインする



28 「問いの教科書」をすてる

